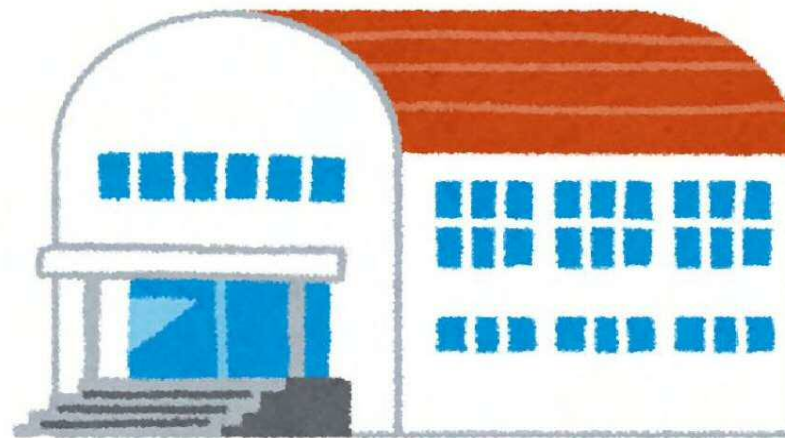


受付の設置



5つの手順

手順① 総合受付場所の安全確認

手順② 受付の道具を準備

手順③ 総合受付の設置

手順④ 受付開始の案内

手順⑤ 総合受付開始

手順① 総合受付場所の安全確認

総合受付場所は、_____付近にします。

避難所の出入口付近(雨天の場合は玄関など屋根のある場所)に設置し、地震の影響で危険がある場合は、他の場所に設置してください。

● 確認事項

- ☐ 大きな被害(深いひび割れ、顕著な傾斜等)がない。
- ☐ 落下物、障害物が撤去できている。

5つの手順

手順① 総合受付場所の安全確認

手順② 受付の道具を準備

手順③ 総合受付の設置

手順④ 受付開始の案内

手順⑤ 総合受付開始

手順② 受付の道具を準備

受付の道具を備蓄倉庫などから準備します。

- ☐ 机
- ☐ いす
- ☐ 用箋ばさみ(バインダー)
- ☐ 筆記用具
- ☐ タブレット(iPad)
- ☐ PC(借りれたら)
- ☐ 防災LINE二次元コード※避難者がスマホでチェックインするのに必要
- ☐ (様式39)避難所入所者票※必要に応じて使用
- ☐ 受付表示(総合受付)
- ☐ ペット同行避難スターターキット※ペット同行避難者の受付
- ☐ 避難所用資機材(感染症対策用)※感染症流行時
- ☐ ディスクスクリーン(受付用パーテーション) ※感染症流行時

（様式39） 避難所入所者票

【避難所名】

氏名	性別	年齢	住所	職業	備考
1					
2					
3					
4					
5					
6					
7					
8					
9					
10					

（受付用紙）

避難所入所者票（様式39）記入欄

避難所名

受付日時

受付場所

受付担当者

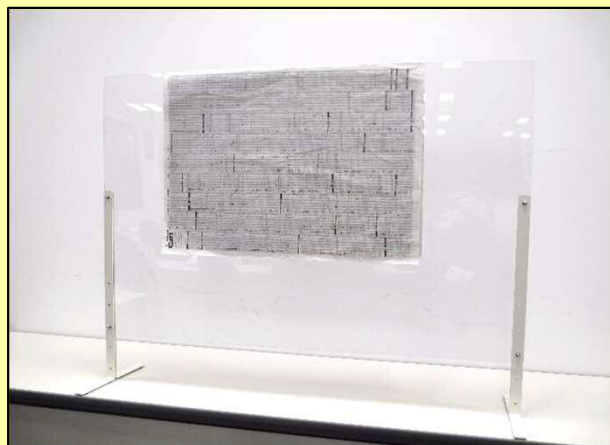
備考



（様式39）避難所入所者票

避難所用資機材
（感染症対策用）

ペット同行避難
スターターキット



ディスクスクリーン
（受付用パーテーション）

受付表示

タブレット(iPad)

総合受付

5つの手順

手順① 総合受付場所の安全確認

手順② 受付の道具を準備

手順③ 総合受付の設置

手順④ 受付開始の案内

手順⑤ 総合受付開始

手順③ 総合受付の設置

手順①で決定した場所に設置します。

- 机・いすの設置 □ 机に受付表示
- 防災LINE関連の案内・二次元コード掲示
- 机上にiPad、PC、様式39、筆記用具等を設置

(感染症流行時)

- 避難所用資機材袋から、マスク、非接触型体温計等を準備。
- 必要に応じて、ディスクスクリーン(受付用パーテーション)を用意。

5つの手順

手順① 総合受付場所の安全確認

手順② 受付の道具を準備

手順③ 総合受付の設置

手順④ 受付開始の案内

手順⑤ 総合受付開始

手順④ 受付開始の案内

アナウンスします。

例 「受付の準備ができました。

自宅に戻られる方も、避難所に入られる方も、総合受付までお願いします。

（感染症流行時）

並ばれる際は、前後2m程度の間隔を空けてください。」

※生活物資などの支援や安否確認のため、
避難所で避難生活をしない人も受付してもらいます。

5つの手順

手順① 総合受付場所の安全確認

手順② 受付の道具を準備

手順③ 総合受付の設置

手順④ 受付開始の案内

手順⑤ 総合受付開始

手順⑤ 総合受付開始

- | |
|--|
| ① 運営者はマスク着用を推奨(個人の判断) |
| ② 防災LINE(デジタル)での受付 ※状況により様式39(紙)を使用可
食料など生活支援を行うため、避難所以外へ滞在する予定の人にも
登録を呼びかけ
(感染症流行時)
感染症が疑われる症状の場合は、検温し、
運営者の準備ができ次第、体調不良者スペースへ誘導 |
| ③ 受け入れ場所に案内
(施設の安全確認が終わっていることが条件)
ペットはペット同行避難スターターキットを参考に指定の場所に案内 |
| ④ 落ち着いたら、地区連絡所へ報告のため避難者名簿を作成 |

受付レイアウトイメージ

2. チェックインが済んだ人は
受付に並んでもらうよう案内

市職員
または
運営市民

避難者

総合受付

3. スマホ画面又は管理画面で確認

4. 避難スペースへ案内

1. 避難所二次元コードを
読み込み各自スマホで
チェックインするよう案内

避難所受付入力サイト



宮西小学校



LINE公式アカウントの避難所チェック
イン機能から読み取ってください

宮西小学校



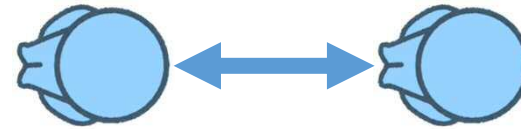
LINE公式アカウントの避難所チェック
イン機能から読み取ってください

避難スペース

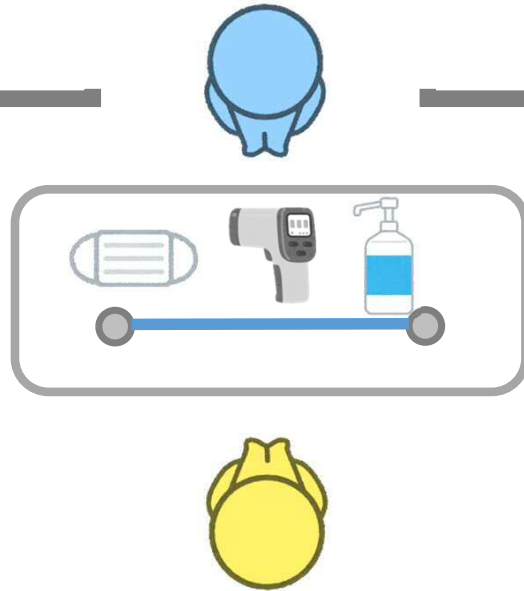
(感染症流行時)

総合受付

2mあけて並ぶ
(1m程度の場合は、マスク着用を推奨し、極力しゃべらない)



(様式39避難所入所者票「表面」の摘要欄を確認し、「2. 悪い」を選択している場合は、「裏面」の現在の症状を確認し、感染症が疑われる症状であれば検温し、結果を記入する。他の症状であれば、検温する必要はなく症状に応じた対応をする。



異常なし
避難所内へ

発熱
体調不良

発熱があり感染症が疑われる場合は、相手方にマスクを必ず着用させ、受付から離れた場所で待機してもらう。運営者は、マスク、使い捨て手袋、フェイスシールド着用し、準備でき次第、事前に決めておいた体調不良者スペースへ案内する。
発熱がない場合は、マスクを必ず着用させ、居住スペースへ案内する。

(様式39)避難所入所者票「表面」

実際の様式に従って記入してください

〇〇小(中)学校、自宅、知人宅(住所)、車中(ナンバー)

「裏面」の番号と一致させる

2.悪いに該当する場合は、感染症の疑いもしくは、要援護者として対応が必要か確認

※必ず記入
安否の問い合わせがあった場合に必要

(様式39) 避難所入所者票

【避難する所: _____】 (整理番号 _____)

入所年月日時	年	月	日	()	時	分
現住所	一宮市					
(ふりがな) 氏名	生年月日 (年齢)	男女別	世帯主との 続柄	職 在	業 学校名	学年
1	()	()				
2	()	()				
3	()	()				
4	()	()				
5	()	()				
入所当時の人員	計	名	備考			

〔自宅の被災状況〕

〔自宅周辺の状況（取り残された人がいないか）〕

<避難所の処理欄>

食事は? = 自宅で済み、持参、もって来ない

安否確認の対応 = 公開 ・ 非公開

避難所入所者があった場合、ただちにこの用紙を風水害→保険年金課（FAX 73-9133）（内線1460、1461、1463）に、FAXしてください。地震→地区連絡所に電話。退所の場合も、ただちに連絡をください。

退所年月日時

年

月

日

()

時

分

(様式39)避難所入所者票「裏面」

表面に記入した全員分記入してください

「表面」の番号と一致させる

症状で発熱等の感染症の疑いがある場合は、検温をし、発熱が認められれば体調不良者スペースへ誘導

発熱が認められない場合は、マスクを着用させ居住スペースへ

要援護者として別途対応(総合受付付近の場所にするなど)が必要か本人に確認

世帯健康調査票

(この調査票は、健康状態が悪い方がいらっしゃる場合に使用してください。)

*表面のお名前番号にあわせて、あてはまるところを記入してください。

書ききれない場合は、余白を利用してください。

	現在の症状 (熱・怪我・痛み等)	持病・通院中の 病気及び服薬の 有無	薬の持参	あてはまるところに○を付けてください
1		病名 服薬 有 無	有・無	乳児・幼児・妊婦・産婦・介護保険 その他 ()
2		病名 服薬 有 無	有・無	乳児・幼児・妊婦・産婦・介護保険 その他 ()
3		病名 服薬 有 無	有・無	乳児・幼児・妊婦・産婦・介護保険 その他 ()
4		病名 服薬 有 無	有・無	乳児・幼児・妊婦・産婦・介護保険 その他 ()
5		病名 服薬 有 無	有・無	乳児・幼児・妊婦・産婦・介護保険 その他 ()